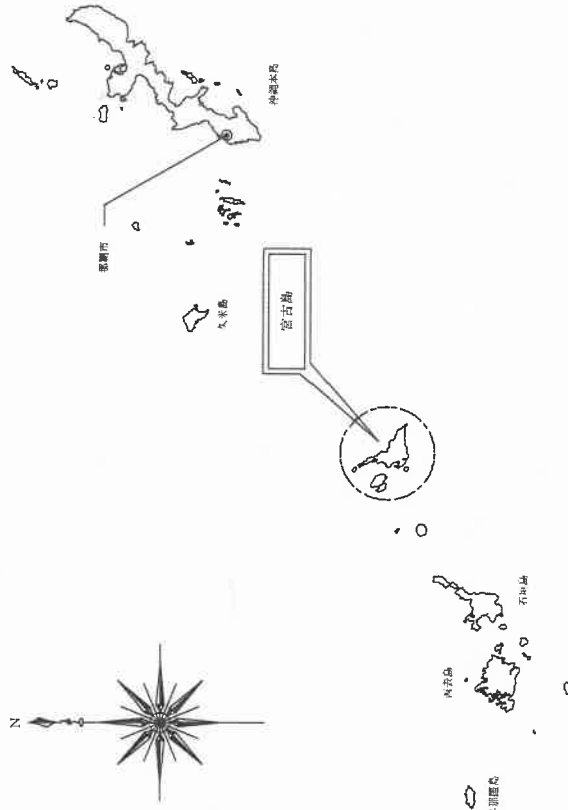
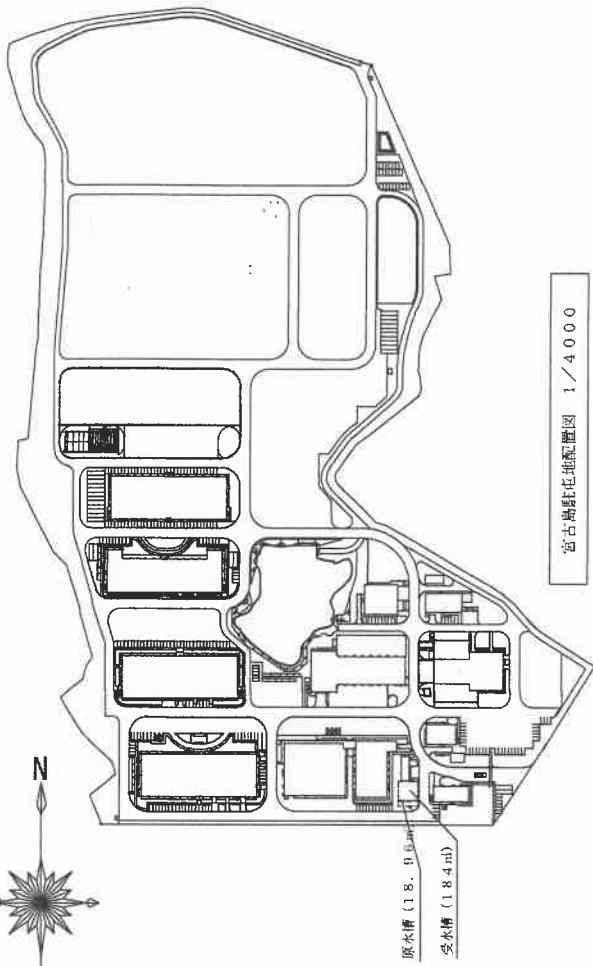


# 仕様書

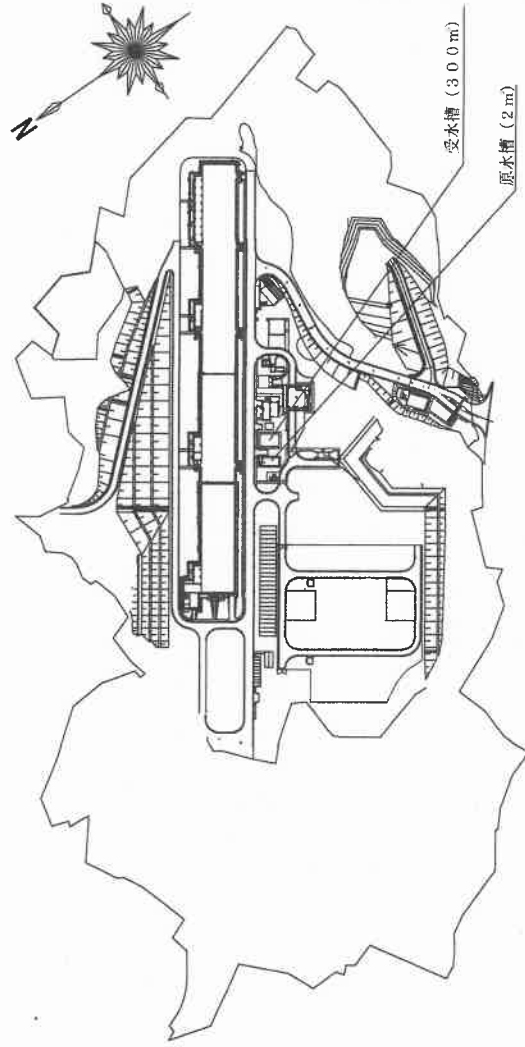
- 1 作業名 (7) 受水槽清掃役務
- 2 施工場所  
沖縄県宮古島市上野字野原83-5  
陸上自衛隊宮古島駐屯地  
陸上自衛隊保良訓練場
- 3 概要  
受水槽 (駐屯地184 m<sup>2</sup>、訓練場300 m<sup>2</sup>) 及び原水槽 (駐屯地18.96 m<sup>2</sup>、訓練場2 m<sup>2</sup>) の内部清掃、消毒を実施する。
- 4 一般事項
  - (1) 本役務は本仕様書に基づき実施するほか、諸法規を遵守し実施する。
  - (2) 請負者は仕様書及び現地において、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、監督官と協議しその指示に従うこと。
  - (3) 清掃中における火災予防、労働安全及び在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、破損した場合は、請負者の責任において速やかに原形に復旧する。
  - (4) 請負者は作業完了後、現場の整理整頓、清掃を実施する。
  - (5) 入出門及び交通規制等、駐屯地等内での行動は、駐屯地等諸規則及び監督官の指示に従うこと。
  - (6) 本役務に際して本仕様書に明記なき事項についても作業上当然処置すべき事項は、請負者で実施する。
  - (7) 本清掃の写真は、カメラ (カラー) 又はデジタルカメラ (総画素数80万画素数以上及びびファイナル形式JPEG) を使用し、着事前、施工中、完成時及び監督官の指示するところを撮影し、監督官に提出すること。
  - (8) 本役務では原則として駐屯地等の用水、電力の使用はできない。使用の場合は、仮設用メーターを設置し、使用量を徴収する。
- 5 特記事項
  - (1) 作業者は健康状態の良好な者が実施する。また、清掃実施前6か月以内に受診した腸内細菌検査記録を提出すること。
  - (2) 作業衣及び使用器具は、タンクの清掃専用のもとする。また、作業は衛生的に行われるようにすること。
  - (3) 槽内清掃は清掃後塩素水 (50~100 mg/L) を槽内全面に噴霧し、その後水洗いを実施し、2回目の清掃を実施すること。
  - (4) 洗浄に用いた水は、完全に水槽外に排除するとともに、水槽周辺の清掃を行うこと。
  - (5) タンク内の照明、換気等に注意して事故防止を図ること。
  - (6) 清掃後、受水槽の水張りが完了したら、給水栓及び受水槽における水について、水質検査 (5項目の簡易検査) 及び残留塩素の測定を行うこと。
  - (7) 清掃は、受水槽全体の1/2槽ずつ清掃すること、清掃終了後、清掃を行った受水槽が満水になったことを確認し次の受水槽清掃を実施すること。
  - (8) 水抜きは官側で実施する。
  - (9) 作業終了後、作業報告書等をすみやかに提出すること。



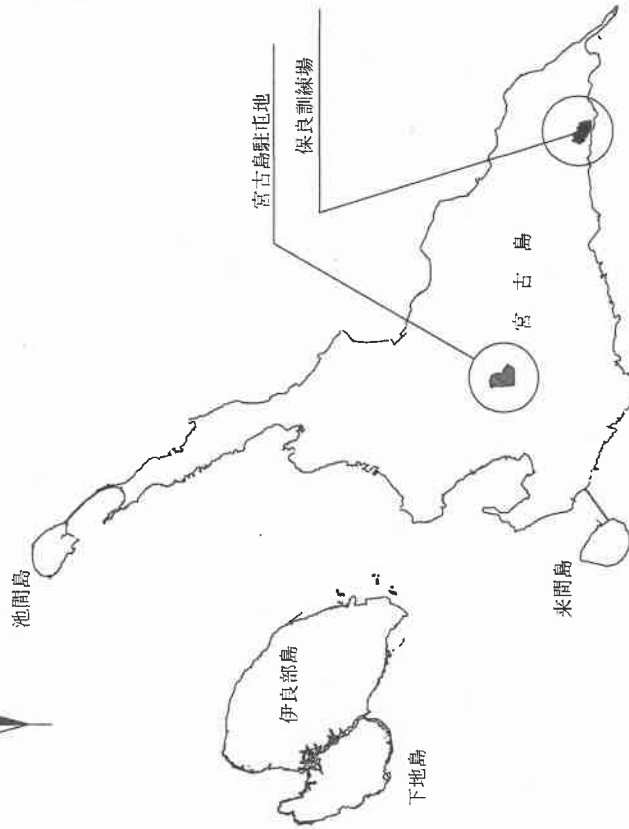
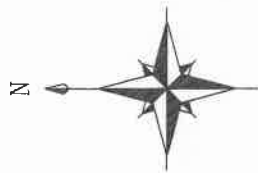
件名	宮古島 (7) 受水槽清掃役務	図山番号	2 / 5
図名	仕様書	版次	—
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.10.	



宮古島駐屯地配置圖 1/4000

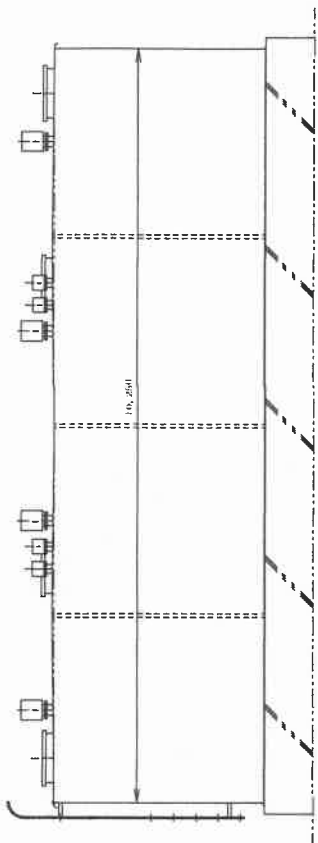


保良訓練場配置圖 1/4000

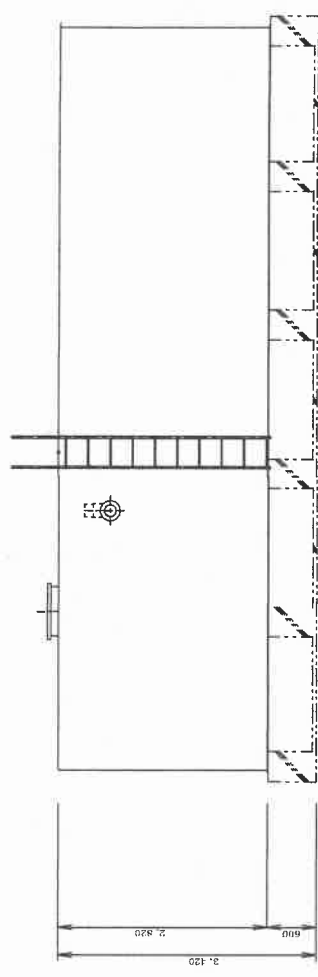


位置図 NON SCALE

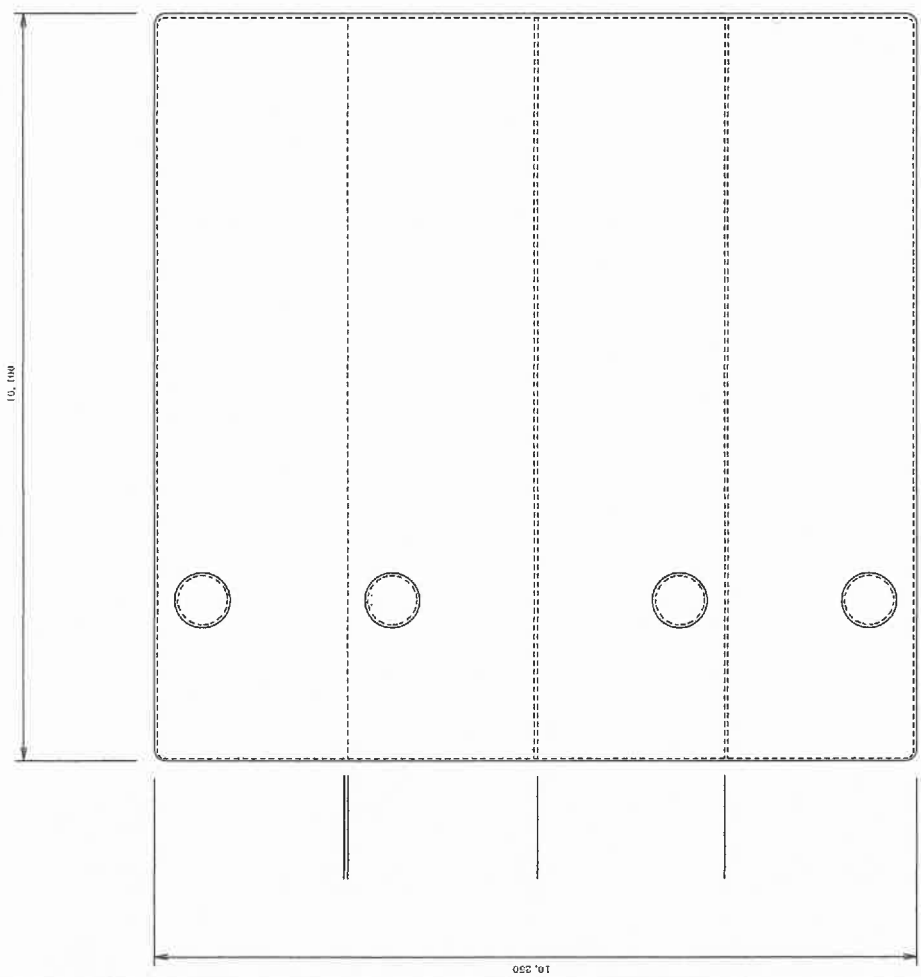
件名	宮古島(7)受水槽清掃業務	図面番号	3/5
図名	案内図・配置図	製図	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.10.	



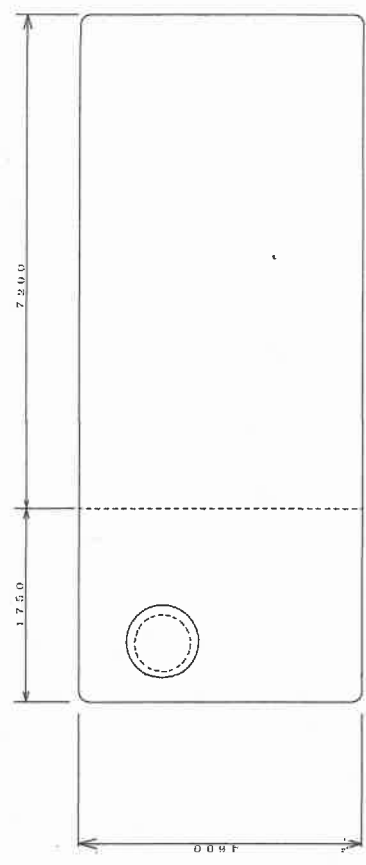
東側立面図 S = 1 / 70



南側立面図 S = 1 / 70

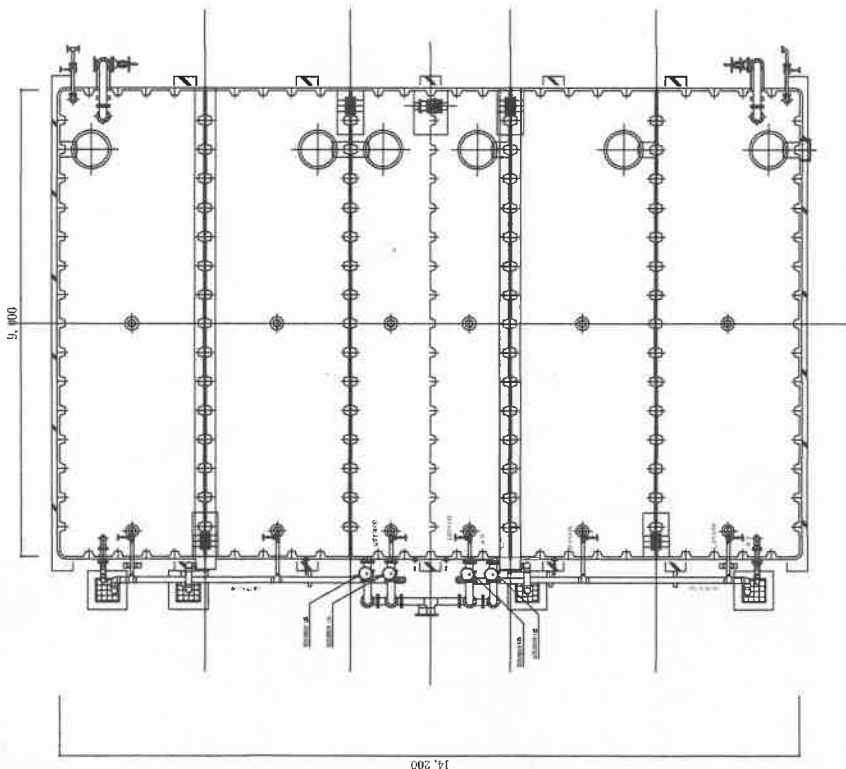


受水槽平面図 S = 1 / 70

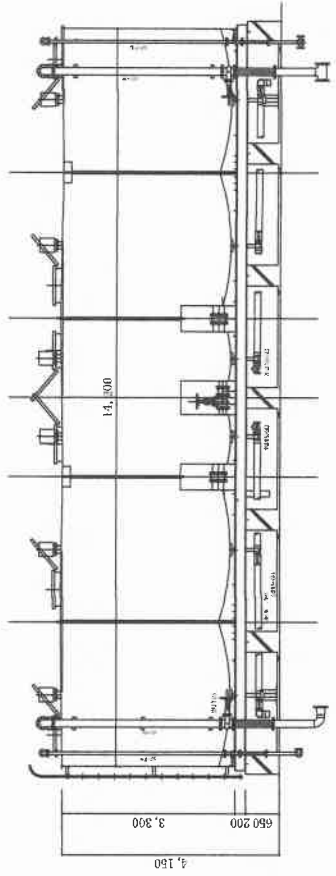


原水槽平面図 S = 1 / 70

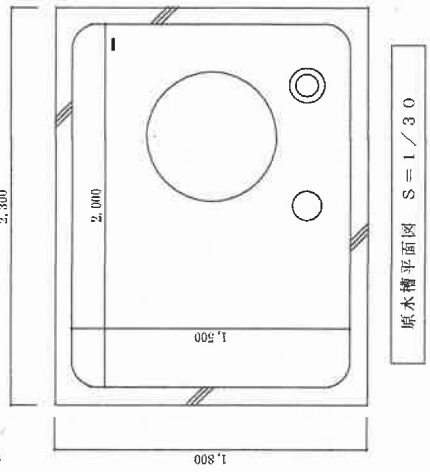
件名	宮古島(7)受水槽清掃役務	図面番号	4 / 5
図名	駐屯地受水槽平面図・立面図	縮尺	1/70
	宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.10.



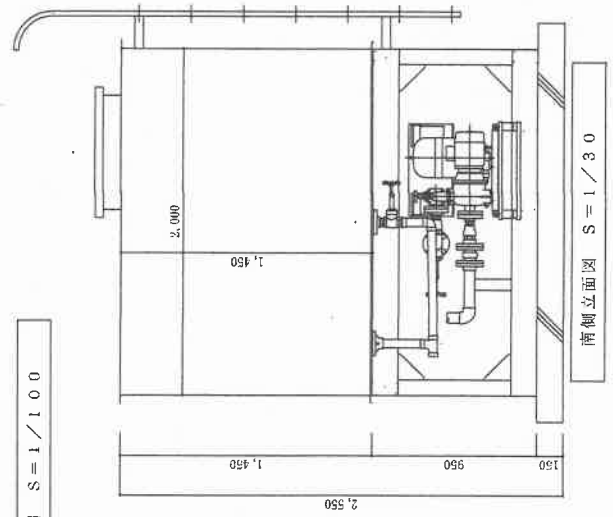
受水槽平面図 S = 1 / 100



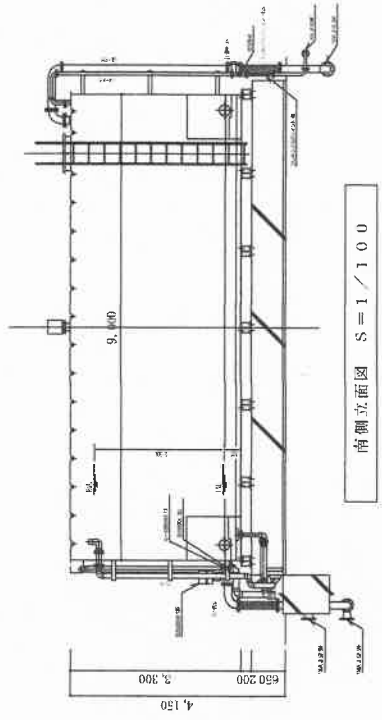
東側立面図 S = 1 / 100



原水槽平面図 S = 1 / 30



南側立面図 S = 1 / 30



南側立面図 S = 1 / 100

件名	宮古島(7) 受水槽清掃役務	図番	5 / 5
図名	訓練場受水槽平面図・立面図	紙張	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.10.	